



新和中

- ①自ら考え、取り組む力
- ②継続的に学び続ける力
- ③自分を律し、協働できる力

令和7年度 第11号(表面)
令和8年2月19日発行
文責 校長 尾中 猛

本年度の学校評価の結果報告

No	領域	評価項目	保護者平均	生徒平均	教師平均
1	学校教育目標	学校は、学校の教育方針や教育目標、生徒につけたい力等、わかりやすく示していると思いますか。	3.52	3.25	3.27
2	情報の公開と発信	学校は、学校便りや学校メール、ホームページ等で、情報を十分発信していると思いますか。	3.57	3.31	3.91
3	保護者・地域との連携	学校は、保護者や地域の方々と、よく連携をとっていると思いますか。	3.52		3.82
4	学習指導	学校は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。	3.43	3.40	3.64
5		お子さんは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。	3.13	3.09	3.18
6		学校は、思いやりの心や感謝の心などを大切にする心の教育の充実に努めていると思いますか。	3.35	3.40	3.55
7	道徳教育心の教育	お子さんは、あいさつがきちんとできていると思いますか。	3.04	3.11	3.27
8	人権教育	学校は、生徒のことをよく理解し、一人一人を大切にした指導に努めていると思いますか。	3.43	3.31	3.64
9		お子さんは、友だちや周りの人と協力して活動できていると思いますか。	3.57	3.62	3.36
10	生徒指導	お子さんは、規則やマナー、約束を守れていると思いますか。	3.09	3.31	3.20
11	学校行事	運動会や学習発表会、ロードレース大会などの学校行事が工夫されていると思いますか。	3.17	3.45	3.70
12	保健安全部活動	学校は、体育や部活動等を通して、生徒の体力が向上するよう努めていると思いますか。	3.45	3.38	3.64
13		学校は、食事や睡眠など健康に対する意識を高めようとしていると思いますか。	3.30	3.02	3.64
14		学校は、生徒の安全と事故防止に努めていると思いますか。	3.39	3.44	3.55
15	学校環境	学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。	3.43	3.16	3.09
16		学校では、校舎内外の環境(花壇、掲示物など)が整備されていると思いますか。	3.57	3.49	3.73
17	キャリア教育	学校は、進路情報の提供や職業に関する学習を効果的に行っていると思いますか。	3.39	3.31	3.64

保護者の皆様には、PTA総会時に説明させていただきましたが、今回改めて本年度の学校評価結果を左の通りお知らせします。

3. 4 p 以上の高評価をいただいた項目は、保護者9項目、生徒6項目ありました。特に本年度は「1 学校教育目標」「2 情報の公開と発信」「3 保護者・地域との連携」「4 学習指導 分かる丁寧な授業づくり」「8 一人一人を大切にした指導」「9 周りの人と協力した活動」「12 部活動等体力向上への工夫」「15 施設の整備」「16 校舎内外の環境」でした。

しかし、3 p 以上ですがやや低い項目は「5 学習指導 意欲的な授業参加」「7 あいさつ」「10 規則マナーの順守」「11 学校行事の工夫」でした。また、3者とも高評価だったのは「4 丁寧な授業づくり」「16 校舎内外の環境」でした。

今回のアンケート結果を学校全体でも共有し、成果と課題を検証し、今後の学校教育の充実、学校教育目標の実現に向け、生徒会とも連携を図りながら、取組を前に進めていきます。

最後になりますが、アンケートへのご協力ありがとうございました。今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

県学力調査結果(令和7年12月実施)

県学力学習状況調査(1・2年)の結果は、以下の通りでした。*正答率の総合の結果()内の文は教科の課題

1年 国語43.8% (内容を比較しての理解)
 数学41.1% (作図を通した用語の理解)
 英語42.2% (単語の並べ替えによる英作文)

2年 国語65.5% (観点を決めて文章を読むこと)
 数学60.7% (数量関係の正しい理解)
 英語55.4% (文法の練習)

今後は、個人の課題とともに、各学年・各教科で、それぞれの課題を中心に生徒の確かな学力と主体的な学びが更に高められるよう授業改善を図っていきます。

第3回学校運営協議会(2月10日)

新和小中学校のそれぞれの校長から、学校教育目標に沿ったこの1年間の取組内容の紹介と学校評価から見てきた成果と課題について説明を行いました。

その後、「知・徳・体」の各コミュニティに分かれ、活動の振り返りと来年度へ向けての会議に、生徒会新執行部も参加し、学校運営協議会の皆様と大変貴重な意見交流の場を持たせていただきました。本年度も平野照幸会長をはじめ13人の委員の皆様のご支援とご協力に深く感謝を申し上げます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



救急救命講習会(2月5日)

新和分署の方に来校していただき、全校生徒を対象に5・6校時体育館にて、救急救命講習会を実施していただきました。初めにアイスブレイク的なゲームを取り入れられ、緊張をほぐした後、前半は救急救命の基本的な行動や役割の確認をしていきました。後半は実際の現場のような臨場感の中での体験があり、見守っていた生徒や職員にもその緊張感が伝わってきました。模擬体験でしたが、一人一人役割を認識したチーム、機敏で正確で無駄のない動きが大切な命を救うことにつながると感じてくれたとありました。新和分署の皆様、忙しい中に大変貴重な機会をありがとうございました。



新生・保護者説明会(2月6日)

「SNS等を安全安心に利用するために保護者ができること」のオンデマンド視聴、校長挨拶、大塚教務より「教育課程」、「生徒心得」等の説明を行いました。また、本年度は、生徒会による学校説明や部活動見学も実施し、6年生に中学校生活の様子を紹介できました。



授業参観・PTA総会・学級懇談会(2月13日)

第2回PTA総会を実施いたしました。校長挨拶の中で、本年度の新和中の取組の成果と課題を説明し、その後、部活動の地域展開、次期学習指導要領の本格実施に向けた今後の学校教育の方向性についてお話ししました。次に、PTA会員の皆様に、事業報告や予算執行の中間報告、次年度のPTA本部役員候補の承認等を行っていただきました。平日の午後にも関わらず、多くの皆様のご参加ありがとうございました。

最後になりますが、本年度の荒木PTA会長様をはじめ本部役員の皆様、各委員の皆様には、PTA活動への運営等大変お世話になりました。承認いただいた次年度の本部役員の皆様、そして各委員の皆様には来年度も引き続きよろしくお願いたします。以下に新旧役員の皆様をご紹介します。



	R7年度	R8年度
会長	荒木 泰匡 様	迫田ルミ子 様
副会長	岩下雄二郎 様	西村 達也 様
副会長	浦中 祥治 様	橋本麻莉菜 様
副会長	浦中 伸 様	
副会長(家庭代表)	井上 絵美 様	松本真巳 様
書記	清水 一平 様	福井 銘子 様

3月行事予定

- 4日(水) : 公立後期選抜入試
- 5日(木) : 公立後期選抜入試
- 6日(金) : 3年修了式・卒業式準備等
- 8日(日) : 第35回卒業証書授与式
- 9日(月) : 振替休業日
- 10日(火) : 3年生指定休業日～24日
- 12日(木) : 公立高校合格発表
- 20日(金) : 春分の日 スプリングコンサート
- 24日(火) : 1・2年修了式
- 25日(水) : 学年末休業日～31日
- 26日(木) : 退任式



中学生のための就職ガイダンス(2月9日)

自己理解を深め、自分の進路や生き方について考えるために、就職ガイダンスを1年生を対象に実施しました。キャリアアコンサルティング技能士の草野様を講師としてお招きし、「社会で大切なこと」①反応する②時間を守ることをお話しいただきました。更に、取り組むべき姿勢も指導していただくと、生徒達の聞く姿勢が徐々に良くなり、表情も生き生きと変わっていきました。2年後のこの時期、受験校によっては面接試験が実施されます。

今回のガイダンスを日頃から、意識して身に付けておくと受験時も慌てなくてすみそうです。



天草PTA連合会ふらばーのバレー(2月7日)

苓北町体育センターで親睦を兼ねたふらばーのバレーが開催されました。どの学校も1または2チームの参加でしたが、新和中学校からはなんと3チーム参加し、大会を盛り上げました。残念ながら、優勝とはいきませんでした。予測がつかないふらばーのバウンドに悪戦苦闘しながら、皆さんで声を出し応援しながら、ゲームを楽しむことができました。閉会式では、それぞれの学校から持ち寄った特産品等をいただきました。休日にも関わらずたくさんの方の参加ありがとうございました。



新委員長任命式・旧生徒会役員感謝状授与式

12月23日(火)に新委員長任命式・旧生徒会役員感謝状授与式を行いました。旧生徒会役員の皆さんの良き伝統は、令和8年度の新生徒会へ必ず引き継がれていくことでしょう。1年間ありがとうございました。先月号で紹介できなかった旧委員長の皆さんを紹介します。旧学級委員長：稲原彩乃さん 旧情報文化委員長：川本美空さん 旧健康委員長：浦中万里奈さん



読者の広場

障がい者への理解を広げたい

竹本 愛音 中学3年生

熊本日新聞 2025.11.27 掲載

私の将来の夢は介護士です。患者さんを前にした時に不安になったり、困ったりしないようにと思い、社会福祉協議会で行われたワークキャンプに参加しました。

ワークキャンプでは、主に聴覚・視覚障がい者について学びました。外見からは障がい分かりにくいことが多いそうです。また、聴覚障がい者の方が読唇術や手話を通してコミュニケーションを取っていることを知りました。

午後からは視覚障がい者のための点字作成をしました。作った点字は学校の図書館に張って利用することにしています。

今回のワークキャンプでは、聴覚・視覚障がい者のさまざまな“困り感”を知ることができました。また、障がいがある方との接し方を学ぶことができました。

今回学んだことを友達や家族に伝えたいです。障がい者に対する理解が少しでも広がり、障がい者も健常者も住みよい社会につながるよう活動していきたいと思います。

